



苗彦

ふれあいだより



綾部市小畑町で味噌づくりに取り組む空山グループの皆さん

- P 2. 万願寺甘とう部会協議会が日本農業賞で大賞を受賞
- P 4. JA京都にのくに特産物品評会の結果
- P 8. キラリ＊アグリびと





JA京都にのくに万願寺甘とう部会協議会が 第51回日本農業賞 集団組織の部で大賞を受賞しました。

喜びの添田協議会長(中央)・伯耆副協議会長(右)と北山副協議会長(左)

第51回日本農業賞(主催・NHK・全国農業協同組合中央会・都道府県農業協同組合中央会)の集団組織の部で、当JAの万願寺甘とう部会協議会が大賞、合わせて農林水産大臣賞を受賞しました。

日本農業賞は、意欲的に経営や技術の革新と発展に取り組み、地域社会の発展に貢献している農業者と営農集団に対して表彰しているもので、個別経営の部・集団組織の部・食の架け橋の部があり、万願寺甘とう部会協議会は、意欲的で創造力があり他を啓発するにふさわしい集団組織を表彰する「集団組織の部」で、JA伊豆の国専委員会やJA晴れの国岡山船穂町ぶどう部会と並んで最上位の大賞に輝きました。

万願寺甘とう部会協議会は、栽培や選別をはじめ、販売やPR活動をJAと協議

会と一体になって取り組み、栽培情報を部会員全体で共有することにより高い収量を実現するとともに、化学肥料や農薬の使用量を慣行の70%以下に減らしつつ、地域の伝統農法を踏まえた環境に優しい高品質生産を実現しています。また、新規就農者への技術指導や、JA担当者や部会役員と部会員との面談を通じて栽培事例を収集・情報共有することで、生産者全体のレベルアップを図っています。

協議会では昨年より試験的に栽培記録の電子化に向けて実証試験にも取り組んでおり、生産者とJA間でリアルタイムに栽培状況を共有することで、状況に応じた情報の提供など、さらなる栽培技術の向上と共有に向けて取り組んでいます。

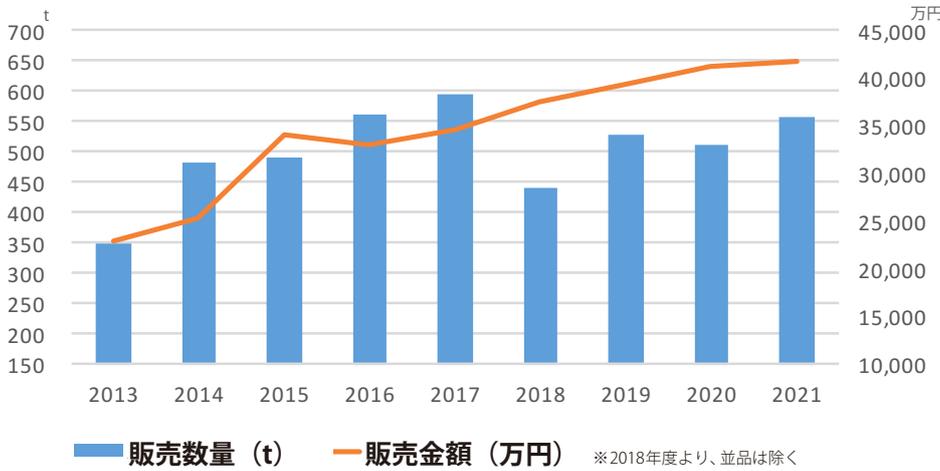


万願寺甘とう栽培のあゆみ

大正末期ごろ	万願寺とうがらしの栽培が舞鶴市万願寺地区で始まる
昭和58年	地場産の万願寺とうがらしを万願寺甘とうに改称、万願寺甘とう部会が発足
昭和62年	舞鶴市全域に万願寺甘とうの栽培が拡大
平成元年	万願寺甘とうが「京のブランド産品」第一号の認証を受ける
平成5年	「万願寺甘とう」を商標登録
平成9年	J A 京都にのくにが誕生
平成13年	年間販売額1億円を達成
平成16年	J A 京都にのくに管内全域で万願寺甘とうの栽培開始
平成17年	福知山選果場を新設
平成23年	年間販売額2億円を達成
平成24年	万願寺甘とう部会協議会が設立される
平成27年	辛みのない品種「京都万願寺2号」を本格導入
平成28年	年間販売額3億円を達成
平成29年	万願寺甘とうの地元応援団「あまとくらぶ」が発足
令和元年	京都府内初の地理的表示(GI)保護制度に登録 選果場を検品場に名称変更 計量器・包装機を増設
令和2年	年間販売額4億円を達成 検品場に製函機を導入
令和4年	万願寺甘とう部会協議会が日本農業賞の大賞(集团組織の部)を受賞

参考：中筋のむかしと今 中筋文化協会編

万願寺甘とう販売実績の推移



「あまとくらぶ」加盟店で掲げられる「万願寺甘とう」のぼり



京野菜世界ブランド化プロジェクト
【令和元年 スペイン】



大型ショッピングセンターでの販売促進活動
(写真は平成29年のものです)



京都府内初の地理的表示(GI)保護制度に登録
【平成29年】

第51回日本農業賞授賞式の模様は、2022年3月20日(日)、15時からEテレ(NHK教育テレビ)にて放送される予定です。

J A 京都にのくに特産物品評会の結果

本年度もコロナ禍の影響で生産振興大会を中止させていただきました。例年、生産振興大会の中で「J A 京都にのくに特産物品評会」など各種品評会の表彰式を行ってきましたが、今年度は誌上にて表彰させていただきます。

なお、審査は新型コロナウイルス感染症の影響に鑑み、現物や栽培出荷データをもとに行われました。

J A 京都にのくに特産物品評会

(敬称略)



京都府知事賞を受賞された武田敏和さん

万願寺甘とうの部

京都府知事賞

武田 敏和

(舞鶴東支店管内)

2位…松行 輝

(三和支店管内)

3位…山口 宏和

(加佐支店管内)

部会協議会が主体となって審査を行い、作付面積が2a以上の生産者を対象に、1a当たりの収量・販売金額と秀品率・検品率で審査しました。今年度は長い梅雨や夏場の高温少雨などの影響により病害虫の発生が多く栽培が難しい年でした。しかし、成績上位の生産者は施肥・防除・剪定など丁寧に管理され、優秀な成績を収められました。

紫ずきんの部

全農京都府本部運営委員会会長賞

野崎 昭六（夜久野支店管内）

2位：坂本 栄治（何北支店管内）

3位：塩見 勇（豊里支店管内）



全農京都府本部運営委員会会長賞を受賞された野崎昭六さん

J A 京都福知山管内を含む中丹管内で紫ずきん（早生）の栽培面積や出荷量、反収や秀品率をもとに審査しました。長雨や高温の影響により病害虫の発生が多く年々収量が減少している紫ずきんですが、上位入賞者は防除、施肥など丁寧な栽培されました。

優良品種茶園の部

勝田 裕之（大江支店管内）

京都府茶園品評会に出品され当 J A 管内で上位に入られた生産者を表彰しています。審査項目は生育状況・栽培管理の面を評価されました。適切な肥培管理及び適期の病害虫防除など、丁寧に管理をされました。



優良品種茶園の部を受賞された勝田裕之さん

特集

総代の改選と選出枠について

組合員のメンバーシップを高める総代の役割

J A 京都にのくに現総代の任期が2022年3月31日に満了し、4月1日より新たに選ばれた新総代に就任いただくこととなります。

組合の組織とその運営に関する基本規則である定款において、総代について「定数は611名、任期は3年で1個の議決権、および役員選挙権を有する」と規定されています。また、総代には「組合員の代表として、組合員の要望をJA運営につなげる」ことが求められています。

新総代の選出については、多様な組合員ニーズをJA運営に反映させるため、青壮年部や女性部、各生産者部会といった組合員組織の活動支援と新たな組織育成など、組織基盤のさらなる拡充をめざし、「地域」・「女性部」・「青壮年部」・「生産者部会」の選出枠から、多様な組合員の意思を反映する仕組みを構築しております。

具体的には、ページの「運営参画に対する考え方」と「総代の選挙区及び支店ごとの総代数」をご覧ください。

総代の機能と役割

① 総代に就任

- 3年ごとに選挙で改選
- 地域(支店)の役員候補者を推薦
- 組合員組織(女性部・青壮年部・生産者部会)からも選出

② JAを知る

- 地区別総代等懇談会、支店活動活性化懇談会、座談会などへの出席、役員候補者を推薦
- 総代研修会、組合員講座などへの参加
- 「日本農業新聞」や「家の光」など、JA系統機関誌の購読

③ JA活動に参加

- 組合員組織などへの加入と活動・行事への参画
- 組織や地域の課題・要望の把握と意思反映
- 各種JA事業の利用拡大の促進

④ 総代会への出席

- 決算結果、事業計画、定款変更、役員を選任などの重要事項に対する議決権の行使
- 提出議案に即した意見表明
- 業務執行者側の提案・報告事項への理解

⑤ 議決結果のフィードバック

- 決定事項の選出母体組織への報告と実践
- 選出理事との意思疎通、交流、バックアップ
- 選出組織の基盤強化と活動の活性化

運営参画に対する考え方

組合員の運営参画にかかる取り組み経過

2013年(平成25年)の総代改選で、新たに青壮年部枠(20名)、生産者部会枠(50名)を設けました。2016年(平成28年)の総代改選時には女性部枠を92名にまで拡大し、総代全体に占める女性総代の割合を15%以上としました。

「第3号組合員(旧准組合員)総代」を設置し、総代会などを通じて要望・意見を求め、JA運営のパートナーとして、農業協同組合運動への理解と事業運営への意思反映を図っています。

各支店に地元理事・総代・運営委員・営農委員、生産者部会・女性部・青壮年部などで組織される「支店活動活性化委員会」を設置し、地域のニーズ、組合員組織が抱える課題等を共有・協議、活動する仕組みを構築しています。

女性の運営参画に対する考え方

多様な意見反映のため、組合員や生産者部会などに女性の加入を促進するとともに、総代に92名の「女性部枠」を設けています。

青壮年部の運営参画に対する考え方

地域農業の担い手として、盟友の拡大や組合員加入を促進し、広く盟友の意見を集約し、JA運営に反映させるため、総代に20名の「青壮年部枠」を設けています。

生産者組織の運営参画に対する考え方

作物別の部会員の意思をJA運営に反映させるために、主要な特産品の生産者部会からの選出を基本として、50名の「生産者部会枠」を設けています。

総代の選挙区及び支店ごとの総代数

2022年3月改選 単位：人

支店名	選出総代数	支店名	選出総代数	支店名	選出総代数
上林	31	福知山	33	加佐	48
綾部	46	三和	31	舞鶴西	50
豊里	32	夜久野	32	青葉	18
何北	32	大江	29	舞鶴東	40
八田	27	—	—	—	—
小計	168	小計	125	小計	156
女性部	33	女性部	27	女性部	32
青壮年部	6	青壮年部	9	青壮年部	5
生産者部会	15	生産者部会	20	生産者部会	15
選挙区計	222	選挙区計	181	選挙区計	208

総代合計 選出総代数…611 (うち、女性部…92、青壮年部…20、生産者部会…50)

総代選挙の実施について

下記により、総代選挙を実施致しますので、定款附属書総代選挙規程第4条により公告します。

選挙の期日 2022年3月22日(火)

投票開始時刻 午前8時

投票終了時刻 午後5時

投票所 綾部市選挙区 当JA本店
 福知山市選挙区 当JA福知山支店
 舞鶴市選挙区 当JA舞鶴西支店

開票所 同上

選挙する総代の数 総数 611名

綾部市選挙区 222名

福知山市選挙区 181名

舞鶴市選挙区 208名

**投票用紙に記載すべき
 選挙する総代の数** 1名
 (単記無記名投票)

[注]定款附属書総代選挙規程第18条の2により、それぞれの選挙区において、総代の候補者がその選挙において選挙する総代の数を超えないとき、若しくは超えなくなったときは、その選挙区の投票は行わないこととします。尚、この場合には各投票所に公告いたします。

キラリ アグリびと

vol.61

綾部市 空山グループ

地域住民の家庭用味噌づくりとして活動を始める。1993年に綾部市生活改善グループ連絡協議会に「空山グループ」の名で入会后、つくってきた味噌を「小畑みそ」と名付けて商品化。現在は、綾部市内の彩菜館や地元スーパー、観光案内所などを中心に販売。また、老人ホームや学校給食にも採用され好評を博している。

“家庭の味噌”から

“地域の味噌”へ。

人と世代をつなぐ味噌づくり。

4日分の作業を 同時進行させる 速さとチームワーク

綾部市西部、市街地から中山間部に入ったところにある小畑町。同町のライセンサーの横にある、「小畑みそ直売所」と書かれた木製の看板が掲げられた建物で、空山グループの拠点です。毎年12月から3月半ばにかけて味噌の仕込みを行っており、この季節には工房から味噌の香りが漂ってきます。自分たちの家庭用味噌づくりから始まって約40年、ほぼ変わらない製法で味噌づくりが続いており、現在は小畑町に住むメンバーを中心に8〜9人が所属、1日4人体制で活動しています。空山グループでは、味噌を樽に詰めるまでに4日間の異なる作業があり、毎日これら全てが同時に行われています。

1日目…お米を洗って水に漬ける。

2日目…漬けていたお米を蒸して麹菌を合わせて発酵機へ。大豆を洗って水に漬ける。

3日目…発酵機に入っていた米麹を混ぜる。前日水に漬けておいた大豆を炊く。

4日目…できあがった米麹と塩、炊いた大豆を混ぜてみそすり機にかける。すりつぶし、味噌玉をつくり、樽に詰めていく。

驚くことに、味噌づくりをしているのは午前中の3時間半ほどのこと。その短時間に4日分の作業を行うメンバーの皆さんに迷いは全くなく、まさに身体に染み付いたといえるテキパキした動き。

「作業が午前中だけなので無理なく頑張れる」といったところがあります。家のことでもできますからね」とメンバーの皆さんは話します。洗練された個人の動きと抜群のチームワーク。少人数で毎年5t以上の味噌づくりをされています。



茹でた大豆から漂う甘い匂いがたまりません。



グループ名は、小畑にある「空山」の麓に工房があることから名付けられました。



味噌玉を樽に詰めて空気を抜きます。



蒸したお米を少し冷ましてから麴菌を入れます。まんべんなく混ぜ合わせる事が重要です。



味噌のほか、米麴や瓜の粕漬けなども販売しています。



味噌づくりの合間には、収穫した大豆の選別を行っています。

「自分だけの味噌を」 「家の蔵で熟成」 そんな想いにも応える

それを購入する消費者も多くなっています。しかし、かつては各家庭で味噌をつくるのが一般的でした。その習慣が残る家からは、こちらの工房に米と豆を持ってきてオリジナルの味噌づくりを依頼されることもありまます。また、味噌蔵を持つ家の希望を受けて、仕込みを終えた樽の状態で直接販売することもあり、「つくるのは大変だが、自分の家の蔵で味噌を熟成させ、いつでもおいしい味噌を」という方の想いにも応えています。

「昔とは状況が変わっていますが、イベントや農林文化祭などに参加しながら地域とのつながりを大切にして味噌づくりを続けていきたいです」と久馬さん。受け継がれた「小畑みそ」を守り、この町の名を冠した産品を次の世代へとつなげていくため、空山グループの味噌づくりは続いていきます。

「柚子味噌や山椒味噌などはグループで長く続けている伝統的なものですが、肉味噌や梅味噌は最近考えたものになります」と代表の久馬眞澄さんが教えてくれました。今ではスーパーで当たり前のようにパックに詰められた味噌が販売され、

女性部

joseibu-dayori

だより



2/24

京都府女性協70周年記念大会 2021年度 京都府家の光大会

京都府女性協70周年記念大会が京都市テルサホールで開催されました。女性部役員や支部長は、綾部市ものづくり交流館に集まりリモートで参加しました。

当JA女性部は普及・文化活動優良JA、普及・文化活動優良団体の部で表彰されました。



活動報告をする塩尻部長



リモートで視聴する支部長の皆さん

奥上林支部

2/9

簡単なお菓子作り

簡単に作れるお菓子をテーマに「みるくもち」と「米粉ワッフル」を作りました。みるくもちはちゃぐりん6月号の記事を活用しました。参加者は「簡単でおいしい。家でも作ってみたい」と話されました。



ワッフルを焼こう!



舞鶴中筋支部

2/14

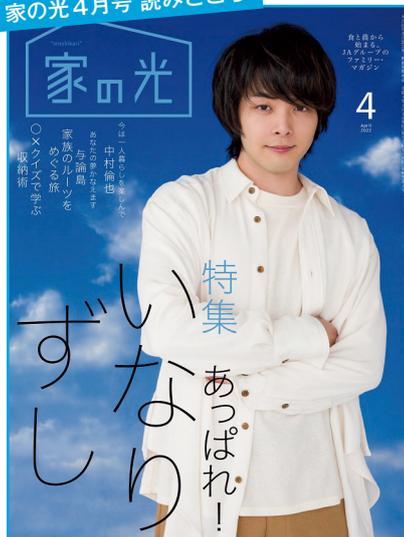
編み物

会員の山下美代子さんが講師を務め、編み物教室を開催しました。参加者は自分が好きな糸で好きなものを編み、わからないところを山下さんに質問しながら進めました。

編み方を教わります



家の光4月号 読みどころ



今月の表紙：中村 倫也さん

あっぱれ!
いなりずし

東日本では俵型、西日本では三角型など、味付けや具材の選び方など、それぞれ独自のスタイルで発展を遂げているいなりずし。基本の作り方とともに、個性豊かなご当地いなりずしのレシピをご紹介します。



野菜づくりのさまざまな作業の理由を理解しておけば、栽培条件の変化や野菜の種類に合わせて応用できます。作付け計画から土づくり、種まき、病害虫防除、収穫、畑の後片づけまで、作業の目的や手順を、イラストや写真を交えながらわかりやすく解説します。



別冊
付録

家庭菜園の教科書

※「家の光」は書店では販売しておりません。最寄りのJA京都にのくに各支店・広域営農経済センターまでお問い合わせいただくか、直売所「彩菜館」で買い求めください。

■ 女性部大江支部

ペットボトルイルミネーションが 大江の町を彩る

先月のトピックスでご紹介しました、女性部大江支部ペットボトルイルミネーションの点灯式が、2月14日に丹鉄の大江駅周辺で行われました。イルミネーションは2月いっぱい点灯されました。



2基のタワーが大江の町を彩りました

■ 青葉支店活性化委員会

「おもしろガーデン」で 一風変わった野菜を栽培

青葉支店活動活性化委員会では、支店敷地内の花壇をミニ畑に改良し「おもしろガーデン」と名付けて、一風変わった野菜を栽培することをテーマに取り組んでいます。この「おもしろガーデン」で収穫したロマネスコと芽キャベツを支店窓口カウンターに飾ったところ、窓口に来店された方から「調理はどうすればいいの?」と問い合わせがあり、活性化委員と職員の3名が調理した料理を撮影し、野菜と共に窓口に展示しました。



展示されたロマネスコ・芽キャベツと料理パネル

■ 被災パイプハウス撤去

早期復旧を目指した撤去作業進む

年末から年始にかけて降り続いた雪により被災された農業用ハウスの撤去作業が1月下旬より関係機関や青壮年部組織などとも連携しながら管内各地で行われました。また、被災ハウス撤去後の再建計画の策定や建設、農繁期に向けた整備が進められています。



春の生産開始に向けて急ピッチで撤去作業を行いました



最新のトピックスは
公式ホームページや
Instagramにて
発信しています。



公式Instagram



公式ホームページ

■ のら×たん ゆらジェンヌ

迫沼組合長と意見交換

2月28日、中丹地域の女性農業者で組織されている「のら×たん ゆらジェンヌ」代表の居相さんが本店を訪れ、迫沼組合長と意見交換を行いました。同会は一次産業女子コミュニティとして活発に活動。メンバーが携わる農・漁業のPRをオンラインイベントなどで発信しておられます。当日は、食育や農産物加工品への取り組み、JAとの関わりなどについて話し合われました。



農業に関する
様々な質問に
お答えします

営農経済部の 野菜づくり教室

サニーレタス

葉先が赤紫色に色づいてちぢれている、非結球の葉レタスがサニーレタスです。

カロテンが豊富ですが、カルシウム、食物繊維は他のレタス類に勝る含有量です。カロテンは油の入ったドレッシングと食べることで効率良く吸収でき、食物繊維は便秘改善に効果的です。

【土作り】

酸性の土壌が苦手なので植える2週間前に苦土石灰10kg/aを施しよく耕しておきます。1週間前にはたつぷりの腐葉土や堆肥200kg/aを加えさらに耕し準備します。土作りが終わってすぐ苗を植え付けると石灰のアルカリ成分が強く根を傷めるので、1週間前には土作りを完了させておきましょう。うねを立てマルチを張っておくと雑草の抑制や地温を上げる効果に期待できます。

プランター栽培は市販の培養土を利用すると便利ですが、用土を作る場合、赤玉土7：腐葉土2：バーミキュライト1の配合と少し石灰を混ぜて2週間程馴染ませておいてから使います。底には、水はけがよくなるように、鉢底ネットに鉢底石か、赤玉土を敷いておきましょう。

【注意】

地植えの場合、連作障害が出る可能性があります。サニーレタスはキク科なので、同じキク科のレタス、サラダ菜、ゴボウ、春菊などを植えた場所は避け、2～3年程空けて植えるようにしましょう。

【種まき】

3～4月か9～10月に種まきします。畑やプランターに直接まいて育てていくこともできますが、間引きの手間がかかるので、苗まで作ってから植え付けます。

9cmポットの真ん中に薄く凹みを付け

4～5粒まきます。覆土が厚いと発芽しないので、土は種が隠れる程度にします。軽く手で押さえ、種が流れないように注意してたつぷり水やりをしましょう。芽が出て本葉2～3枚の頃成長の良いもの1本を残し間引きします。

POINT

間引きの手間が気にならないければ直接筋まきし、発芽が揃ったときに間引きを行います。育ちの良くないものから抜き取り、葉と葉が触れ合わない程度の間隔にします。また葉が込み合ってきたら間引きを繰り返し、最終的に株間が15～30cmになるようにしましょう。間引いた苗は、ベビリーフとしておいしく召し上がれます。

【植え付け】

本葉4～5枚の頃、4～5月または9～10月が適期です。ポットは事前に水を含ませておきます。ポットと同じくらい大きさの穴を開け、穴に水を入れてひいたところで苗を植えます。植え付けた後は軽く根元を押さえ安定させ、たっぷり水やりをしましょう。

株間は15～30cm以上はあけて植え付けます。サニーレタスは葉が30cm位まで伸びるので、収穫する時の株の大きさに合わせて植え付けの間隔を調整します。苗が大きくなっても風通し良く日光が十分に当たるようにしましょう。

【収穫】

株の直径が25～30cmになったら収穫時期です。外葉を倒し株元に包丁やハサミを入れて切り取ります。収穫は朝のうちに行います。

少しずつ収穫したい場合は、外葉から必要な分だけかき取りながら長く楽しむこともできます。かき取りする時は、たくさん採ってしまうと株が弱ってしまうのでとり過ぎないように気を付けます。中心の葉が上に伸び始めてきたら収穫期が終わる合図なので株元から刈り取りましょう。

【管理・追肥】

水やりは幼苗の段階では多め、草丈が8cm位になれば土が乾いた時を目安に行います。多湿を嫌いますが、極端に乾燥しても葉が傷んでしまいます。土が乾いたらたつぷりと水やりをしてください。

追肥は、苗を植え替え1ヶ月が過ぎ葉の数が増えきたら与えます。2週間おきが目安です。栽培期間が短く元肥だけでも十分に育つので追肥を行わずに育てる例も多く見られます。しかし生育が良くない、葉の色が薄い、かき取りをしたら株周辺に化成肥料10g程まいて軽く土寄せしておきましょう。

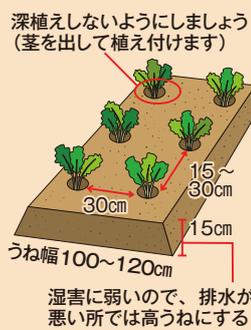
プランター栽培は液肥を10日おき程度に与えます。

【病害虫】

サニーレタスがよくなる病気は、菌核病、軟腐病、灰かび病などがあります。水はけ、日当たり、風通しを良くすることで病気の発生を抑制できます。

害虫はネキリムシ、アブラムシ、ヨトウムシなどがあります。害虫を防ぐには、マルチ栽培や防虫ネットが有効です。

POINT



植え付けの時、茎まで深く植えると灰かび病がやすくなります。マルチからも茎を出し風通し良くしておきましょう。

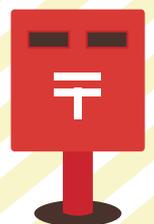
種まきから収穫までの期間が短く、結球するレタスに比べてスペースを必要とせずプランター栽培にも適しています。栽培方法も簡単なため、家庭菜園初心者にもおすすめです。

野菜に関する
疑問・質問
大募集!!

野菜づくり教室は、農業に関する様々な質問にお答えするコーナーとなりますので、ハガキやEメールでどしどしお寄せください。

皆さまからのお声をお待ちしております。

〒623-0053 京都府綾部市宮代町前田 20 番地
JA京都のくに 営農経済部 野菜づくり教室 係
einoukikaku@ja-kyotoninokuni.or.jp



高品質なのにくに米をめざして

今月の米づくり

《春耕について》

いよいよ今年の米づくりが始まります。地球温暖化に伴い、米づくりが年々難しくなっています。その中で、今回は品質改善につながる春耕について紹介します。

春耕

春耕などの耕耘作業は稲づくりに非常に重要な作業です。昔から深く耕すほど高収量が得られるという意味で「七回耕耘は、肥いらす」「耕土二寸、玄米二石」などと言われてきました。

春耕は、地温が上がり始め、土壌水分が下がる3月下旬～4月上旬に行いましょう。トラクターのロータリー耕となりますが、以下の目的があります。

1. 深耕

秋耕ではわらを分解させるために浅く耕耘しますが、春は深く耕耘します。目標15cmで耕耘しましょう。

2. 稲わらの分解を進める

秋耕だけでは稲わらの分解は不十分です。深く耕すことで土中に酸素が入ります。地温が上がると、酸素と共に土中に入れることでさらに稲わらは分解します。

春耕は深く耕耘することと空気を入れる・通気が出る耕耘を意識して行ってください。(耕耘後にどれくらい掘れているのか測ってみましょう)

圃場が濡れている状態(または水を溜めた状態)では春耕の目的が十分発揮できません。

せん。濡れている場合は、耕耘を行った後、ある程度土壌水分が少なくなつてからもう一度行つと効果的です。

豆知識

近年、全国的に浅い耕耘が変わつてきています。極端な例では5～7cm程度しか耕耘していないところもあるようです。

稲は分けつ期までは表層10cm以内に根を張り、幼穂形成期から成熟期にかけて表層20cmまでに根を伸ばします。作土層が浅いと根は、栄養を十分に吸収されないのと、水温の高いところで耐えなければならぬので、その結果として高温障害が助長され、白米熟粒が増えてしまつたのです。

また、根を伸ばす層と伸ばさない層の違いは、土壌に酸素があるかないかです。水田を掘ると、柔らかい作土層の下に固い青色の土層に当たります。これは土の中の鉄が還元化(酸素がない状態)されて、青くなつたものです。酸素がある状態では鉄は赤くなります(赤さびと同じ原理です)。酸素がない状態になるのは、主に稲わらを分解して酸素が使われたからです。

詳しくはお近くの営農経済センターにお尋ねください。

就農前に本格体験！ 万願寺甘とう・紫ずきん 実践塾を開講。

受講生
募集！

J A 京都にのくにでは2022年度より販売作物を本格的に栽培する前、もしくは就農前に本格的な農業生産出荷体験する専門的かつ実践的な実習の場、特産物実践塾を開講します。

実際に生産されている農家の圃場で時期ごとのリアルな作業を体験していただき、販売農家の育成に向けて取り組みます。

実施期間：2022年4月～12月

応募資格：75歳以下のJ A 京都にのくに組合員(または組合員になっていただける方)で、ご自身で会場までお越しいただける方

参加費：無料

※2022年3月25日(金)までに電話にてお申し込みください。事前説明会の日程をご案内します。事前説明会の後、受講申し込みとなります。



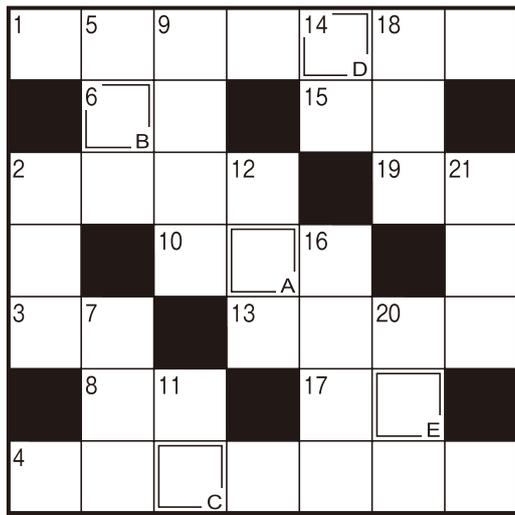
お申込み・
お問い合わせ先

事務局：平日 午前8時45分～午後5時
〒623-0053 綾部市宮代町前田20 J A 京都にのくに 営農経済部 農業振興課
TEL：0773-42-1814 FAX：0773-42-3341

クロスワードパズル



締め切りは **3月18日(金)**
【当日消印有効】発表は4月号



解き方

タテ・ヨコを全部解き、A→Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。



タテのカギ

- ② ナットやボルトを締めます
- ⑤ そこが彼の彼たる——だ
- ⑦ 自動車の、地面に触れる部分
- ⑨ 調味料控えめで作りました
- ⑪ 花見のときに広げることも
- ⑫ ——を求めて猫カフェに行った
- ⑭ カイコの餌になる植物
- ⑯ 結婚が決まり、——の顔合わせを行った
- ⑳ お酒を飲んでいない状態
- ㉑ 元素記号はH。原子力発電所の燃料にも使われます
- ㉒ ここ20年ほどで携帯する人が増えました

ヨコのカギ

- ① 新1年生を迎える行事です
- ② 『ローマの休日』や『プリティ・ウーマン』は——映画の名作です
- ③ 名古屋市の南側に位置する——半島
- ④ 『銀河鉄道の夜』や『注文の多い料理店』の作者
- ⑥ 大がL、中がMなら、小は
- ⑧ 黒い石と白い石で戦います
- ⑩ 日本庭園に敷かれていることも
- ⑬ 4月29日は——の日。国民の祝日です
- ⑮ 稲や麦の茎を干したもの
- ⑰ 表の反対側
- ⑲ 画家がキャンバスに走らせませす

おたより募集

郵便はがきまたは、Eメールにクイズの答えを下記要領でご記入の上、ご応募ください。正解者の中から抽選で、10名様に商品券(1,000円)をプレゼントいたします。また、「伝言板」と「アートギャラリー」に掲載分も商品券(500円)をプレゼントさせていただきます。

メールアドレス/ninokuni@ja-kyotoninokuni.or.jp



- ① クイズの答え
- ② おたより・イラスト
- ③ ご意見
- ④ その他

②～④については、各コーナーでご紹介する場合があります。



※お寄せいただいたハガキ・Eメールの個人情報につきましては、各コーナーの目的以外には使用しません。
※匿名希望の方は、名前の横に、その旨をお書きください。

※クロスワードパズル
当選者の発表は
賞品の発送をもって
代えさせていただきます。



2月号の答え ネットマツ

今月の一枚



女性部事務局はフレミズグループの居相さんの指導の下、生米から作る台湾風カステラの試作をしました。自宅にある米と、米油・牛乳・きび砂糖を使い、シンプルな材料でプルプル食感のカステラに焼きあがりました。
この日はシンプルなプレーンと玉露を入れたカステラの2種類を試作。試食をした職員からは「フワフワでしっとり。優しい甘さで大変美味しかったです」と好評でした。

伝言板

都会に住む孫は、すごい雪にビックリ。雪だるまづくりに大はしゃぎでした。田舎のばあちゃんちのいい思い出になりました。

福知山市 匿名希望

立春が過ぎてもまだまだ寒いですね。でも、畑の隅っこに植えておいたチューリップが、小さい芽を出し始めていました。植物には確かに春がそこまで来ていますね。楽しみです。

福知山市 細見令子さん

今年は度々、大雪に見舞われ我々一人暮らしは身動きできず困った年でした。そんな時寝てる間にいつもお隣さんがきれいに掻いてくださり毎日ありがたく感謝のみで暮らしております。

舞鶴市 匿名希望

彩菜館の手作り品コーナーに夢中です。幼稚園入園前のママさんには手作りバッグ、シューズケース、給食袋、移動ポケットが今おすすめですよ！

舞鶴市 大谷千絵さん

雪の多い今年の冬。雪に埋もれた野菜畑をみるたびにため息が。でもこの厳しい寒さの中でブロッコリーやキャベツ、エンドウ豆が、しっかりと育っていると思うと、自分も負けずに体操して体を鍛えようと思えました。

綾部市 塩見聡子さん

度重なる雪に辟易しましたが、ゆずでポン酢やゆず味噌を作ったり、ちりめん山椒やいろいろな漬物を作ったりと冬ごもりを楽しみました。

綾部市 伊治典子さん

1月末 事業取扱高

● 組合員数 20,708人	● 貯金残高 1,642億2,163万円	● 長期共済保有高 4,827億7,647万円
	● 貸出金残高 370億7,273万円	● 購買品供給高 13億6,430万円
	● 長期共済新契約高 480億 718万円	● 販売品取扱高 15億7,242万円

理事会報告

協議事項

- ① 2022年度機構改革の概要
- ② 総代選挙に係る選挙協力者及び投票所・開票所
- ③ 役員推薦委員(区域全域)の選出
- ④ 子会社への役員就任
- ⑤ 綾部カントリーエレベーター改修工事
- ⑥ 利益相反取引
- ⑦ JAバンクローン融資要項の一部改正

- ⑧ 2021年度及び2021年度第4四半期の余裕金運用方針・計画の変更
- ⑨ 不良債権の処理方針
- ⑩ 資産査定要領等の一部改正
- ⑪ 議事録等保管管理及び閲覧・謄写取扱規程の一部改正
- ⑫ 2023年度職員採用計画

報告事項

- ① 月例報告
- ② 2022年1月末事業実績の概況

- ③ 次期3か年計画(素案)
- ④ 2022年度事業計画(素案)
- ⑤ 共済金の支払い状況
- ⑥ 余裕金の運用状況
- ⑦ 金融円滑化の対応状況
- ⑧ 内部監査の品質に関する内部評価の結果
- ⑨ 2021年度決算スケジュール
- ⑩ 2022年度役職員大会の開催
- ⑪ 組合員の加入・脱退



綾部市 安達孝子さん

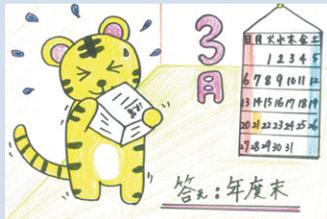


福知山市 四方ふみ子さん



舞鶴市 永野功子さん

Art Gallery



綾部市 西山絵理さん



福知山市 細見毅さん



舞鶴市 櫻井結斗さん

あとかき

今冬は近年になく雪が降り、寒さも厳しい日々が続きましたが、最近ようやく暖かく感じる日も増え、日が暮れるのもずいぶん遅くなったように感じます。ゆっくりとですが、春が近づいてきているのでしょうか。春になれば、身に付いてしまっている“脂肪”という余計な衣を減らして、身軽になってから体重計に乗りたいたいものです。(ヒロ)



おたよりをお待ちしています!

夢彦ふれあいだよりでは、読者の皆さまの声を多くご紹介したいと考えています。身近なエピソードや地域の話題、イラストや写真など、どしどしお寄せください。本誌に採用させていただいた方には農産物直売所「彩菜館」などをご利用できる「にのくに商品券」をプレゼントします。

〒623-0053

綾部市宮代町前田20

JA京都にのくに 企画調整室

Eメールでもどうぞ

ninokuni@ja-kyotoninokuni.or.jp

※作品・写真は返却できません。おたよりは誌面に掲載する場合があります。
 ※作品・写真はInstagramで紹介させていただく場合があります。
 ※応募で記載された個人情報「掲示板」への掲載、プレゼントの発送以外には利用いたしません。





シロアリ防除は JAへおまかせ ください



今すぐチェック!

**3つ以上あれば
要注意です**

床下無料調査実施中

お気軽にご相談ください

お申込み・お問い合わせはお近くのJA(農協)へ

全農

- 羽アリを近所や家の中で見かけたことがある。
- 最近、近所でシロアリの防除工事を実施した家がある。
- 増改築を行ったことがある。(または、行う予定がある。)
- 廊下等の床に“ブカブカ”するところがある。
- 最近浴槽等水回りの入口敷居が“ギシギシ”きしむようになった。
- 以前実施したシロアリ防除工事から、5年以上経過している。
- 柱等の木部を叩くと“空洞音”のするところがある。
- 新築で建ててから、10年以上床下点検をしていない。
- 庭の木杭等にシロアリによる被害がある。
- 雨漏りしている箇所がある。

新型コロナウイルス 感染症拡大防止に向けたお願い

当組合においても、支店窓口での感染防止の観点から、現在支店内の入場者数に一定制限を設けるなど感染症拡大防止に努めております。

各支店ではお待ちいただく時間短縮に向けて事務処理の迅速化に取り組んでおりますが、利用者の皆さまにもご入金・現金振り込みの際、紙幣・硬貨を問わず金種ごとに分けてお手続きいただきますよう、ご理解・ご協力をお願いいたします。

お知らせ

団体(自治会・学校・任意団体)でお持ちのお通帳について、代表者が交代された場合は代表者の変更のお手続きが必要となりますので、お早めのお手続きをお願いします。

2023年度 職員募集 のお知らせ

来春、大学・短大・専門学校等を卒業される方、社会人として経験のある誠実で活力ある人材を募集しています。

JAは一般企業と違い、組合員が出資し、協同活動によってお互いの利益を高めていくという、人と人とのつながりを大切にする組織です。地域の農業を振興し、地域社会に貢献するとともに、全国段階まで連合組織が整備された日本中に仲間の広がる団体でもあります。また、厚生年金、健康保険、退職金制度等、社会保障の制度も整備しています。

地元の農業と農家・地域のために、やる気と熱意のある方の応募をお待ちしております。

食べ物・農業・いのちのたいせつさがわかる

ちゃぐりん

4
月号



ちゃぐりん4月号別冊付録
[SDGsナトキブック]

- 募集対象** 来春大学、短期大学、専門学校を卒業される方、及び、40歳(昭和57年4月2日以降に生まれた方)までの社会人経験者
- 募集人員** 若干名 **受付期間** 2022年4月1日～
- 応募書類** (1)履歴書(学校所定またはJIS規格)
(2)各学校所定の書類(卒業・卒業見込証明書、成績証明書)
- 一次試験** 筆記、適性検査・作文(5月予定)
- 二次試験** 面接 一次試験合格者に文書で通知いたします。
- 採否の決定** 2022年6月1日以降に通知いたします。

詳しいことは、下記までお問い合わせください。

京都丹の国農業協同組合
企画管理部 人事総務課

TEL 0773-42-2092

〒623-0053 京都府綾部市宮代町前田 20

E-mail jinji@ja-kyotoninokuni.or.jp

